

## 女性活躍推進法に基づく 女性の活躍に関する情報公表

### (1) 採用した労働者に占める女性労働者の割合

職 種	2022年4月			2023年4月		
	採用数	うち女性	割合	採用数	うち女性	割合
技 術 職	36	2	6%	50	2	4%
事務・営業職	6	3	50%	3	1	33%
全 体	42	5	12%	53	3	6%

### (2) 男女別の育児休業取得率及び平均取得期間

#### 【男女別の育児休業取得率】

職 種	2021年度実績		2022年度実績	
	男性	女性	男性	女性
技 術 職	31%	—	61%	—
事務・営業職	50%	100%	33%	100%
全 体	32%	100%	58%	100%

#### 【男女別の平均取得期間】

職 種	2021年度実績		2022年度実績	
	男性	女性	男性	女性
技 術 職	38日	—	47日	—
事務・営業職	94日	368日	48日	305日
全 体	42日	368日	48日	305日

### (3) 男女の賃金の差異（男性の賃金に対する女性の賃金の割合）

職 種	2021年度	2022年度
正規労働者		65.6%
非正規労働者		87.2%
全労働者		66.9%

対 象 期 間 : 令和4年事業年度（2022年4月1日から2023年3月31日）

賃 金 : 基本給、各種手当等、賞与等を含む  
通勤手当、退職金を除く

正規労働者 : 社員・エリア社員・シニア社員・準社員（無期雇用）  
他社から当社への出向社員を除く

非正規労働者 : スタッフ社員・準社員（有期雇用）

#### 賃金差異についての補足説明 :

##### 〈正規労働者〉

- ・賃金構成は、雇用形態別に定めており、男女同一となっている
- ・各種手当等については、保有資格及び勤務地、家族構成、転勤等の状況により異なる
- ・過去に女性の採用数が少なかったことから、女性管理職が男性に比べ少ないことで賃金の差異が生じている

##### 〈非正規労働者〉

- ・非正規労働者の約93%は65歳以上の男性技術社員（スタッフ社員）で賃金が高く、約3%の女性事務社員（準社員（有期雇用））は入社5年未満で賃金が低いため賃金の差異が生じている